（様式第４号）　　**第３回真田地域協議会　会議概要**

１ 審 議 会 名	真田地域協議会
２ 日　　時	令和８年６月２３日　午後７時００分から午後８時００分まで
３ 会　　場	真田地域自治センター３階　講堂
４ 出 席 者	田畑　和秀 会長、中村　守 副会長、飯嶋　文江委員、大久保　元幸委員、久保　町子委員、小林　憲明委員、下平　雅伸 委員、関谷　信男委員、牧内　美佐緒委員、丸山　美奈子 委員、宮崎　命委員、宮原　美恵 委員、八木　伸夫委員、横沢　之規委員、若林　利治委員
５ 市側出席者	木嶋地域自治センター次長兼地域振興課長、宮下地域政策担当係長、櫻井主査、山宮主査、関谷主査
６ 公開･非公開	公　開　・　一部公開　・　非公開
７ 傍 聴 者	０人　　記者　０人
８ 会議概要作成年月日	令和８年７月２日

協　　議　　事　　項　　等

１　開会（中村副会長進行）

２　会長あいさつ

３　第１０期真田地域協議会における引継書について（事務局）

【資料１】

・第１０期地域協議会にて研究、協議した内容を、次期（第１１期）協議会に引継ぐ「引継書」。

・地域協議会の任務である「対象地区に係るまちづくりについての調査研究を行う」に基づき、第９期での調査研究活動からの引継を受けて、直近の地域の大きい事柄として協議会内で議論を進めた「第１分科会」の内容を中心に、協議や調査研究の経過や、第１１期として進めてほしい事項について形にした。

【資料２】

・小中学校児童生徒数一覧（データ）について確認。

・令和７年度及び令和８年度の出生者数は、あくまで参考値として見てほしい。

・今後６年程度のうちに、地区によっては、新入生が３～４人、全校児童数５０人以下、となる試算。

【資料３】

・第１０期の委員の皆様のコメントを抜粋したもの。

・会長より「検討会の立上げを『児童数の減少等の真田地域の課題について考える機会』や『地域の課題について意見する場』とすることが重要」との意見あり。

・「将来世代である０～１歳の子どもの保護者に対してこそ、児童数の現状や推計値知ってもらうべきでは」との意見もあった。

・「統合」ではなく「魅力ある学校づくり」として捉え「魅力ある学校づくり・地域づくり」として考えるのがよいか。

【資料５】

・上田市小中学校の再編に係る有識者会議の設置及び基本計画の策定に対しての市の考えについて。

・学校の適正配置については、児童生徒数や学級数だけで一律に判断するのではなく、学校規模による教育上の効果や課題、通学距離や通学時の安全性、施設の老朽化の状況、地域との関わり、等を総合的に勘案する。

・また、子どもたちに最も近い立場にある保護者の意見や考えを十分に受け止め、保護者や地域住民等

の声に丁寧に耳を傾けながら、総合的に判断していく。

４　報告・確認事項
（１）次回協議会日程等について：７月２８日（火）１９時～
（２）その他
・スイスダボス姉妹都市提携 50 周年記念事業（基金を活用）について、進捗を報告（地域振興課）。